

住宅用火災警報器の不具合 - 西日本防災システム

皆様のご家庭でも義務付けられました住宅用火災警報器(一部免除、除外の規定はあります)の中に技術上の基準に適合する品質が確保されていない恐れのある商品があると判明したため、個別鑑定を停止するとともに、製品に使用されている電池の回収、交換が指示されましたので、お伝えいたします。

平成22年7月

不具合の恐れのある火災警報器

種類	販売事業者	鑑定依頼者	機種名	型式番号	製造年
光電式 電池式	ヤマトプロテック	ヤマトプロテック ヤマトガーバン	YSA-210JP	鑑住第18-12号	2006.3
			YSA-310JP		2009.8
			YSA-210AP (けむピー)	鑑住第18-18号	2006.3 2009.8
	株式会社ダスキン	株式会社ダスキン	DKK-K1	鑑住第19-49号	2006.3 2009.8



この様な形です。

乾電池の品番は **U9VL-J** です

不具合内容

電池寿命は10年とされていますが、10年に満たない期間で電池切れを知らせる警報音が鳴るものがあるとのことです。

電池切れを知らせる音は、「ピッ」という音で一定の間隔で鳴り続けます。同時に表示灯が赤く点滅を繰り返します。

お問い合わせ先 平日 9:00～17:00 **0570-080100**

休日 夜間 **0570-080100**
ヤマトプロテック 株式会社

一度ご確認を！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>